

令和5年8月25日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米豪比共同訓練について

令和5年度インド太平洋方面派遣（IPD23）部隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり米海軍、オーストラリア海空軍及びフィリピン海軍と共同訓練を実施しました。

1 目的

- (1) 海上自衛隊の戦術技量の向上
- (2) 海上自衛隊と米海軍、オーストラリア海空軍及びフィリピン海軍との連携の強化

2 期日

令和5年8月24日（木）

3 訓練海空域

マニラ周辺

4 参加部隊

- (1) 海上自衛隊
護衛艦「いずも」・「さみだれ」（IPD23第1水上部隊）
- (2) 米海軍
沿海域戦闘艦「モービル」
- (3) オーストラリア海軍
強襲揚陸艦「キャンベラ」、フリゲート艦「アンザック」
- (4) オーストラリア空軍
F-35A
- (5) フィリピン海軍
揚陸艦「ダバオ・デル・スール」

5 訓練項目

洋上補給、PHOTOEX等

6 その他

令和5年8月25日（金）から8月31日（木）の間、護衛艦「いずも」・「さみだれ」（IPD23第1水上部隊）は、フィリピン共和国のマニラに寄港します。



手前から「いずも」、「アンザック」(洋上補給実施中)



訓練中の「さみだれ」(左)と「ダバオ・デル・スール」(右)